

『論集 源氏物語の文化学』

藤井貞和、小嶋菜温子、原岡文子 ほか 著 2018年8月20日 発売予定

「源氏物語」は、日本の文化資本の重要な遺産である。ホスピタリティなども含んだその世界は、ただの「もてなし」ではない。「源氏物語」に即した深い考察の数々！

『源氏』はいかにして物語となりしか——石川と横川と宇治 野口武彦
「幸い人」の論理——中の君をめぐる 原岡文子
紫上と和歌 今井久代
『源氏物語』と国民文学——バーバラ・ルーシュを起点として 藤井貞和
インタビュー 貴族の日常生活 臈谷寿
『源氏物語』の〈琴〉の音——知の歴史語りの遠近法 高橋亨
『源氏物語』の贈与と饗宴——玉鬘十帖の物語機構 松井健児
〈例〉の物語としての源氏物語 加藤洋介
阿闍世王説話と薫の造型——正篇から続篇へ 安川洋子
〈語り手〉の変容・〈性〉の変容 与那覇恵子
聖なる暴威の光 アマテラス・かぐや姫・光源氏 小嶋菜温子
『源氏物語』の〈闇〉とエロス 小嶋菜温子
『源氏物語』の文化技術 藤井貞和
インタビュー 源氏物語のホスピタリティへ 藤井貞和
『源氏物語』の〈罪〉とホスピタリティ——宴の苦い酒 小嶋菜温子
もてなしの文化史 源氏物語の〈みやび〉とホスピタリティ 小嶋菜温子
幻の「源氏物語絵巻」宴の光と影 小嶋菜温子
『源氏物語』・結婚・ホスピタリティ（寛書） 原岡文子
桐壺巻のホスピタリティ——高麗人対面の場面から 河添房江

*本書は、源氏物語に関する「季刊itchiko」の掲載論文をひとつにまとめた〈文化学ドキュメント〉です。



ペーパーバック版 288頁 定価：本体3400円+税

【執筆者】
野口武彦／原岡文子／今井久代
藤井貞和／臈谷寿／高橋亨
松井健児／加藤洋介／安川洋子
与那覇恵子／小嶋菜温子
河添房江

文化科学高等研究院出版局

Email: ehesc@gol.com ehescbook.com

■取り扱い JRC 直接ファクス 03-3294-2177 までご注文書をお送りください。

ご注文は JRC へ ↓ Fax. 03-3294-2177

文化科学高等研究院出版局 tel.03-3580-7784 fax.03-5730-6084

論集 源氏物語の文化学

藤井貞和、小嶋菜温子、原岡文子 ほか 著 3400円 (税別)

ISBN 978-4-938710-35-4 C1095 ¥3400E

貴店名

部数

冊